

持ち出しについて ～社外への持ち出しルール～

Part2: 従業員としての対策 — No. 13

導入



仕事で使うデータを社外に持ち出したことがありますか？仕事熱心な人ほど「YES」と答えるのではないのでしょうか。

導入



しかし、昨今、世の中を震撼(しんかん)させている情報漏洩(ろうえい)事件の多くが、情報の持ち出しによって起きていることをご存知ですか？

導入



こうした事件が起きた際、「仕事熱心だった」なんて言い訳は通用しません。アナタの信用はおろか、会社の信用まで落ちてしまうのです。皆さんは、こんな行動をとっていることはありませんか？

事例



齊藤洋子 【橘建築設計事務所／業務課の社員】
顧客の仕様変更を施工会社に伝えるため、設計データに手を加えている。

事例

これで、よしと・・・、
あとは、保存したデータをUSBメモリに保存して・・・。

事例



事例

そうだ

A young woman with long dark hair and bangs, wearing a dark blue business suit over a light pink shirt, is shown from the chest up. She is looking slightly to her right with a gentle smile. Above her head is a large white thought bubble with the Japanese text 'そうだ' (Souda), and two smaller bubbles trail off to the right. The background is a plain, light-colored wall.

事例

ね、悪いけど、
あなたのUSBメモリ、貸してくれない？

良いけど、何に使うの？

事例

仕様変更の個所を指摘した
設計データを入れるの。
トウホク工務店に持って行って
打ち合わせしないといけないんだけど、
データのサイズが大きすぎて。



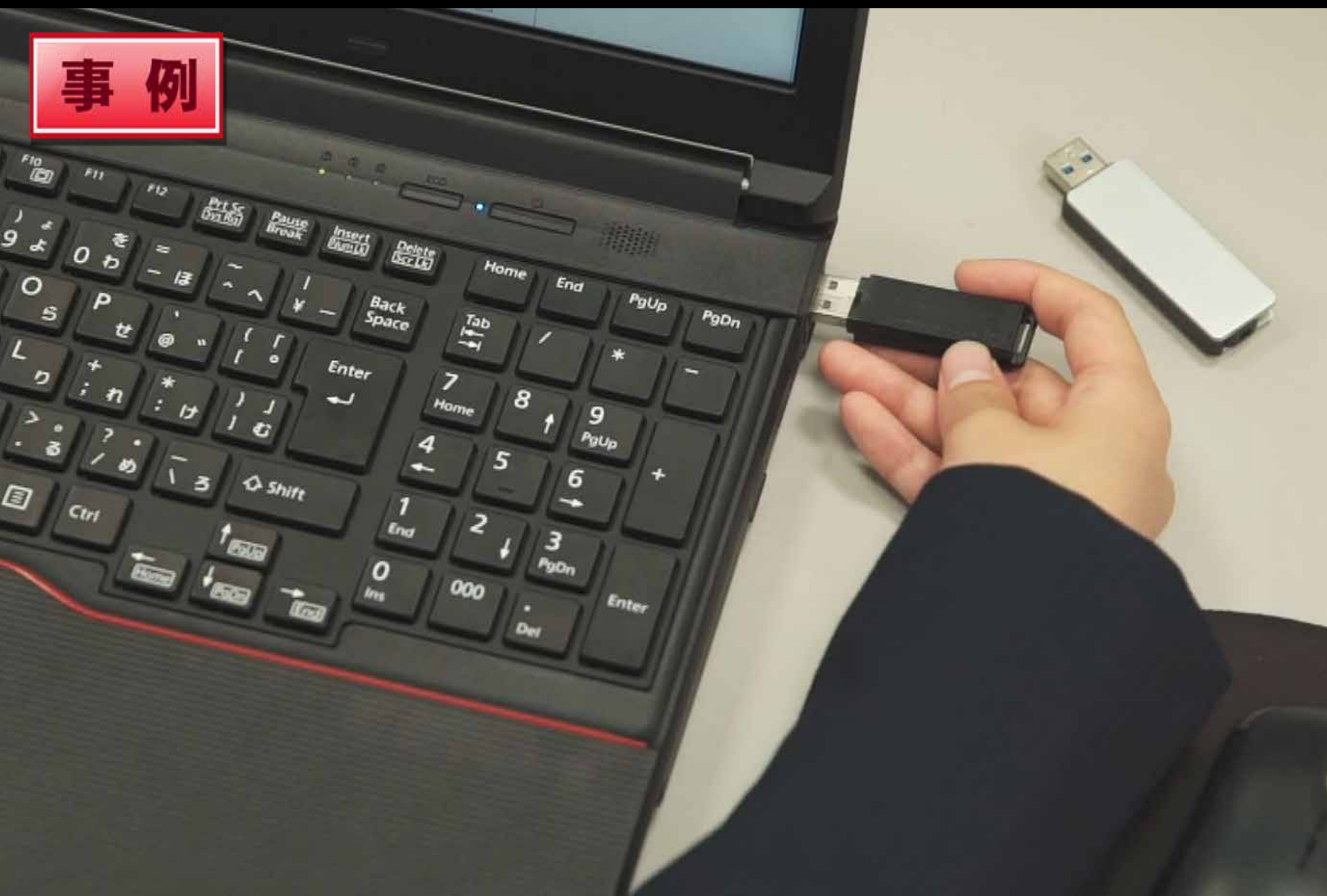
事例

ウーン、仕事に使うんじゃないかな。
はい、これ。
大事なデータも入ってるから、無くさないようにね。

うん！
サンキュー！！



事例



事例

ただいま。
帰ってたんだ。

うん。
打ち合わせ、意外と早く終わった。
ちゃんと準備して行ったからね。

そりゃあ良かった。
で、貸してあげたUSBメモリは？

その日の夕方。

事例



ちよつと待ってね。
あれ？あれれ？

事例

どうしたの？

無いのよ。
確かにこのペンシルケースに入れておいたのに。



事例

よく搜したのかい？
何か、心当たりは？



事例

そうか、あの時・・・。



事例




事例

あそこで、誰かに盗まれたんだ。
きっとそうよ。

ちょっと待ってくれよ！
盗まれたって、
そんなの困るよ。

そんなこと言ったって、
あんなところで盗まれるなんて、思っていないし…。

事例

A man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a pink striped tie, is looking towards the left with a surprised expression. He is in an office environment with a white wall and a green plant in the background. A large white starburst graphic is overlaid on the bottom half of the image, containing Japanese text.

大事な他のデータも入ってるって言ったろ！
いったい、どうしてくれるんだよ。

事例

そんなに責められても、
私だって、どうしていいか…。
あーん…。



学習の意図



悪気があったわけではないのに、大変なことになってしまいました。

学習の意図



打ち合わせに必要なデータを持って、社外に出る。会社でできなかった仕事を、家に持ち帰って行う。理由はさまざまですが、情報機器の小型化やデータの電子化が進んだことで、パソコンや記録媒体を社外に持ち出す機会が増えました。

学習の意図



それが、仕事の利便性や効率を高めることにつながっているのは事実ですが、会社の重要な情報を社外に持ち出す際には、それぞれの会社には守らなければならないルールがあります。

学習の意図

重要情報の「持ち出し」について、以下を学習しましょう。

1. 重要情報を社外に持ち出す時のルールを守る
2. 重要情報のパスワードロック

正しい対処法



情報漏洩(ろうえい)に関する事件が増加したことで、情報に関する取り決めに定め、情報の持ち出しに一定のルールを設けている会社が多くなってきました。

正しい対処法



「パソコンや記録媒体の持ち出しは一切禁止」「場合によっては可能だが、管理者の許可を得ること」など、決められたルールは会社によってさまざまですが、情報の持ち出しについては、会社のルールを守ることがまず第一に重要なことです。

正しい対処法



そしてもう1つ大切なのが、持ち出す情報を暗号化し、パスワードが無いと開けないようにしておくことです。一般的に使われる文書ソフトや表計算ソフトなどにはデータを暗号化できる機能がついています。

正しい対処法



そうした機能がついていない場合でも暗号化ソフトを使えば、データを暗号化することができます。

正しい対処法



また、データの記録媒体として多く使われるUSBメモリにも、パスワードロックの機能の付いたものがあるので、そうした機器を利用することも1つの方法です。

正しい対処法



社外に持ち出されたデータが他人の目に触れたり手に入れたりできないように、細心の注意を払いましょう。

確認テスト 問題

No.13 持ち出しについて ～社外への持ち出しルール～

Q1

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『A社では、社内のルールで社内のパソコンを持ち出すには管理者の許可が必要だが、Bさんは残業の後、仕事がどうしても終わらないので不在の管理者の許可無しに、自宅に持ち帰って仕事を続けることにした。』

選択肢

1. 正しい

2. 誤り

次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q1

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『A社では、社内のルールで社内のパソコンを持ち出すには管理者の許可が必要だが、Bさんは残業の後、仕事がどうしても終わらないので不在の管理者の許可無しに、自宅に持ち帰って仕事を続けることにした。』

正解	選択肢
	1. 正しい
●	2. 誤り

【解説】

このケースの場合、当事者の判断だけではなく、管理者への確認が必要です。重要情報の持ち出しについては、会社で定められたルールを徹底するようにしましょう。